



JALとワールドアスレティックスがオフィシャルサプライヤー契約を締結 ～東京2025世界陸上を通じ、次世代を担う若者たちの世界への挑戦を後押しします～

**WORLD ATHLETICS
CHAMPIONSHIPS
T O K Y ● 2 5****JAPAN
AIRLINES****OFFICIAL SUPPLIER**

JALは、ワールドアスレティックス(World Athletics:世界陸連)とのオフィシャルサプライヤー契約を締結しました。本契約締結に伴う東京 2025 世界陸上競技選手権大会(期間:2025年9月13日～21日、場所:東京・国立競技場、以下「世界陸上」)へのサポートを通じ、「いつかは世界へ挑戦したい」という若者たちの、新たな一歩を後押ししていきます。

世界陸上は、トップアスリートたちが自らの限界に挑み、世界一を競う最高峰の陸上競技大会です。2025年大会は東京で開催され、世界のトップアスリートたちが34年ぶりに日本に集結します。JALは、70年以上にわたり日本と世界を結び、世界に挑む人々をつなぎながら、応援し続けてきました。今大会ではオフィシャルサプライヤーとして、幅広く親しまれている陸上競技を通じて「関係・つながり」を創造し、現地だからこそその興奮、熱狂、感動を共に皆様へお届けします。

そして、次世代を担う若者が世界レベルの競技を間近に見て、自らも世界に挑戦するきっかけを得られるよう、さまざまな企画を実施していきます。

JALはこれからも、スポーツの力で世界への新たな一歩を後押しし、若者たちの夢への挑戦を応援してまいります。今後の取り組みにぜひご期待ください。

【ワールドアスレティックスについて】

ワールドアスレティックス(World Athletics:世界陸連)は、陸上競技(トラック&フィールド、ロードレース、競歩、クロスカンントリーなど)の国際的な統括団体です。1912年に設立され、モナコに本部を置く同組織は、世界陸上競技選手権をはじめとする国際大会の運営や、競技ルール・記録・選手資格の国際基準の策定を行っています。現在、214の加盟国・地域連盟を有し、クリーンな競技環境の推進、競技レベルの向上、そしてあらゆる世代・地域における陸上競技の普及を使命としています。

(ワールドアスレティックスに関する詳しい情報:worldathletics.org)



【JAL 代表取締役社長 グループCEO 鳥取 三津子 コメント】

このたび、ワールドアスレティックスさまとのオフィシャルサプライヤー契約の締結を通じ、日本の翼として大会をサポートできることを大変嬉しく感じております。

当社は、陸上競技を含む11名の多彩なアスリート社員の活動を支援しておりますが、その存在は社内に感動と勇気を与え、新たな風を吹き込んでいます。

これからも航空会社として、場所と場所をつなぐだけでなく、人と人、志と未来をつなぎ、世界に挑む皆さまの応援を続けてまいります。

【ワールドアスレティックス 会長 セバスチャン・コー氏 コメント】

この夏、東京という活気あふれる都市で開催される世界選手権において、JALがオフィシャルサプライヤーとして参加いただけることを大変嬉しく思います。アスリートや主要関係者の輸送において重要な役割を果たしていただきます。

革新と限界への挑戦を追求するJALは、ワールドアスレティックスとの親和性が非常に高い企業です。アスリートが果たす重要な役割に共感し、常に高み・スピード・距離の限界に挑戦し続ける、共通の目標と価値観を持つパートナーやサプライヤーの輪を今後もさらに広げてまいります。

以上